

## 令和7（2025）年度 資源評価調査状況報告書（拡大種）

### チダイ日本海北・中部

対象水域	日本海 (青森県～島根県)	参画機関名	新潟県水産海洋研究所、水産研究・教育機構 水産資源研究所 底魚資源部、青森県産業技術センター水産総合研究所、秋田県水産振興センター、山形県水産研究所、富山県農林水産総合技術センター水産研究所、石川県水産総合センター、福井県水産試験場、京都府農林水産技術センター海洋センター、兵庫県立農林水産技術総合センター但馬水産技術センター、鳥取県水産試験場、島根県水産技術センター
------	------------------	-------	--

- ・ 令和6年度資源評価調査報告書を公表済み（[https://abchan.fra.go.jp/wpt/wp-content/uploads/2025/03/trends\\_2024\\_167.pdf](https://abchan.fra.go.jp/wpt/wp-content/uploads/2025/03/trends_2024_167.pdf)）、次回令和9年度を予定

#### (1) 調査の概要

- ・ 新潟県は各種資料の統括を実施
- ・ 各府県は漁獲統計の収集を実施
- ・ 機構は各県漁獲情報の集約を実施
- ・ 本年度は資源評価調査報告書の作成は行わず、漁獲統計等の更新および関連情報の収集を実施

#### (2) データ収集状況

- ・ 青森県では主要21港（日本海側～陸奥湾）の2007年以降の月別漁法別漁獲量（ただし7港分はマダイとの合計値で過大集計値）を収集済み
- ・ 秋田県では2003年以降の月別漁法別漁獲量を収集済み
- ・ 山形県では2020年以降の月別漁法別漁獲量を収集済み
- ・ 新潟県では2020年以降の月別漁法別漁獲量を収集済み
- ・ 富山県では2020年以降の月別漁法別漁獲量を収集済み
- ・ 石川県では主要10港の2014年以降の月別漁法別漁獲量を収集済み
- ・ 福井県では2020年以降の月別漁法別漁獲量を収集済み
- ・ 京都府では2011年以降の月別漁法別漁獲量を収集済み
- ・ 兵庫県では2010年以降の月別漁獲量（主要港値でマダイとの比率を按分した推定値）を収集済み
- ・ 鳥取県では1992年以降の月別漁法別漁獲量を収集済み。
- ・ 島根県では2020年以降の月別漁法別漁獲量を収集済み。

・機構は農林水産統計暫定値および各府県の漁獲量集約を実施

(3) 生物学的特性

- (1) 分布・回遊：令和6年度資源評価調査報告書を参照 ([https://abchan.fra.go.jp/wpt/wp-content/uploads/2025/03/trends\\_2024\\_167.pdf](https://abchan.fra.go.jp/wpt/wp-content/uploads/2025/03/trends_2024_167.pdf))
- (2) 年齢・成長：同上
- (3) 成熟・産卵：同上
- (4) 被捕食関係：同上

(4) 備考

・他のタイ類との分離があいまいなデータも存在するため本種の漁獲量データは常に精査が必要